

別紙2-3 定款附属事業漁業協同組合連合会役員選任規程例新旧対照表

(傍線部分は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>(選任の方法)</p> <p>第二条 役員は、総会の決議によって選任する。</p> <p>2 (略)</p> <p>(選任議案)</p> <p>第三条 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>(削る。)</p> <p>4 (略)</p> <p>5 会長は、前項の規定により報告のあった者の住所、氏名、理事又は監事の別、理事にあつては正会員等又はその他の別を総会の日の一週間前までに、会員に対して通知しなければならない。</p> <p>(削る。)</p> <p>(投票)</p> <p>第四条 第二条第一項の決議は、無記名投票によってこれを行う。</p>	<p>(選任の方法)</p> <p>第二条 役員は、総会の議決によって選任する。</p> <p>2 (略)</p> <p>(選任議案)</p> <p>第三条 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 推薦会議は、第二項の規定により推薦する者を総会の日の二十一日前までに決定しなければならない。</p> <p>5 (略)</p> <p>6 会長は、前項の規定により報告のあった者の住所、氏名、理事又は監事の別、理事にあつては正会員等又はその他の別を総会の日の十四日前までに公告しなければならない。</p> <p>(備考) この規程に基づいてする公告について、定款に規定する方法と異なる方法によりする連合会にあつては、第六項中「公告」を「公告(この規程に基づいてする公告は、この連合会の掲示場に掲示してするものとする。以下同じ。)」とするなど適宜記載すること。</p> <p>(投票)</p> <p>第四条 第二条第一項の議決は、無記名投票によってこれを行う。</p>

<p>2 選任の決議は、候補者を区分して行つてはならない。</p> <p>3・4 (略)</p> <p>(就任)</p> <p>第十一条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>(備考) この規程に基づいてする公告について、定款に規定する方法と異なる方法によりする連合会にあつては、第一項中「公告」を「公告(この規程に基づいてする公告は、この連合会の掲示場に掲示してするものとする。)」とするなど適宜記載すること。</p> <p>(補欠選任)</p> <p>第十三条 役員¹の全部又は一部が欠けた場合は、その不足の員数につき、補欠選任を行わなければならない。ただし、欠員数が理事の定数の三分の一未満であるとき若しくは監事の定数の三分の二未満であるとき又は役員に欠員を生じた時が役員の任期満了前三月以内であるときは、次の総会まで補欠選任を行わないことができる。(削る。)</p>	<p>2 選任の議決は、候補者を区分して行つてはならない。</p> <p>3・4 (略)</p> <p>(就任)</p> <p>第十一条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(補欠選任)</p> <p>第十三条 役員中欠員を生じた場合において、その欠員数が理事又は監事の定数の三分の一以上になったとき又は理事会が必要と認めるときは、補欠選任を行わなければならない。</p> <p>2 前項の補欠選任は、役員の任期の満了する日の九十日前の日以後はこれを行わない。</p>
---	--